

<第 4081 回>

みんなで踏破！青雲会日帰り60山 No.122

目的地：武奈ヶ岳（比良）

担当者：西村寛彦

実施日：2020年11月1日（日）

形式：ハイキング

費用：¥3,250（淀屋橋駅・大阪駅基準）-

参加者：12名

大貫晃・久保田順也・白神智・鈴木雅子・時本長裕・中間弘江・西村寛彦・前田将秀・南美幸・山内一史・山本勉・渡辺佳治

天気：晴れ時々曇り

行程：

出町柳駅前[京都バス10系統朽木学校前行き]（7：45）⇒（8：41）坊村（9：00）→（11：05）御殿山→（11：25）ワサビ峠→（12：00）武奈ヶ岳（12：15）[昼食]→（13：20）イブルキのコバ→（13：40）八雲ヶ原（13：55）→（14：15）北比良峠→（15：40）大山口→（15：58）イン谷口（16：00）⇒JR比良駅[16：10 解散]

感想：

集合場所の出町柳バス停には、多数のハイカーが列をなしていましたが、臨時バスが出たので坊村までの長い行程を座って行けました。登山口である坊村から少し歩くと、一気に急勾配の登りが続き、高度を稼いで行きます。美しく紅葉した山道を更に登ると、御殿山に到着し暫し休憩です。その後は右手に琵琶湖、左手に連なる山々を眺めつつ、西南稜を歩き、武奈ヶ岳に到着しました。山頂は少し寒かったので、少し下った場所で昼食をとり、その後はスキが美しい八雲ヶ原まで降り、暫し休憩です。その後は北比良峠を經由し、大山口を通りイン谷口に下山しました。（16時のバスに乗るため、最後は競歩？でした）

武奈ヶ岳から八雲ヶ原へのルートが、以前に比べ分かり難くなっていたのが気になりました。マイカー登山の人は坊村からのピストンとなる為、八雲ヶ原を經由して降りるハイカーが減っている為かも知れません。しっかり歩いて道を残して行くことも大切だと思いました。